治 東 4 地 自 高 森

T259-1114

神奈川県伊勢原市高森 5 丁目 TEL 0463-94-6861

片岡 勇司 発行責任者 編集責任者 広報部



みんな首をなが~~~くして待っていた夏祭りが戻ってきました。ワッショイ!

うれしい!たのしい!4年ぶりの夏祭り

ウイルスの脅威から住民のみなさまをお守りする ために涙をのんで見送ってきた夏祭り。

2023年にようやくウイズコロナ(コロナウイ ルスと共に生きていく)時代に突入し、去る8月 19日(土)・20日(日)に東高森団地名物の夏 祭りが4年ぶりに再開されました。

盆踊りの音頭が熱帯夜の風に乗って聞こえてきま す。するとあら不思議。子どもたちはゲームや屋台で 大騒ぎ。大人まで飲んで踊って大はしゃぎ。それでい いのです。何てったって夏祭りですから。



は子どもたちに

おかげで乗り切れました』 畑山副会長

盆踊り練習の

東高森団地の手づくりの夏祭り。開催まで山あり谷ありの 連続でしたが、みなさまの思いがひとつとなり、夏の楽しさ を形にすることができました。インスタ映えボードの設置や 手持ち花火の実施など、今年はひと味もふた味も違う夏祭り がみなさんの脳裡に深く刻まれたのではないでしょうか。

ご協力いただいたみなさまに改めて感謝を申し上げます。 これからの行事もウイルスを吹き飛ばす勢いで盛り上げて まいりましょう。

(広報部)

広報部員が着付けボランティアとして参加してみました

東高森団地に入居4年目にして初めての夏祭 りに参加させて頂きました。今回は広報部外活 動として提案させて頂いた浴衣の着付けのお手 伝いもでき、楽しい時間を過ごす事ができまし た。

お祭りの規模など、わからない事ばかりでし たが、可愛いお嬢さんお二人の着付けができま した。

着物や浴衣は日本の文化ですが、今の私たち には少し特別感があり、行事などがなければ 袖 を通す機会もほとんどありませんね。

それでも、ほんのちょっとしたこと、たとえ

ば箪笥の奥にある浴衣を出す、小物を揃える、 しわはある?着方はどうだった?と考える。 普段の生活であまりない事をしてみる。

そうすると、少し面倒だと思っていた事が、 そうでもないなと気持ちが少し軽くなったよう に思います。

夏祭りを通じて、この団地には素敵な方がた くさんいらっしゃるという事がわかった事も、 とても嬉しい気持ちになりました。

東高森団地はちょっと普段と違う事に挑戦で



浴衣着付けの様子(集会所和室)

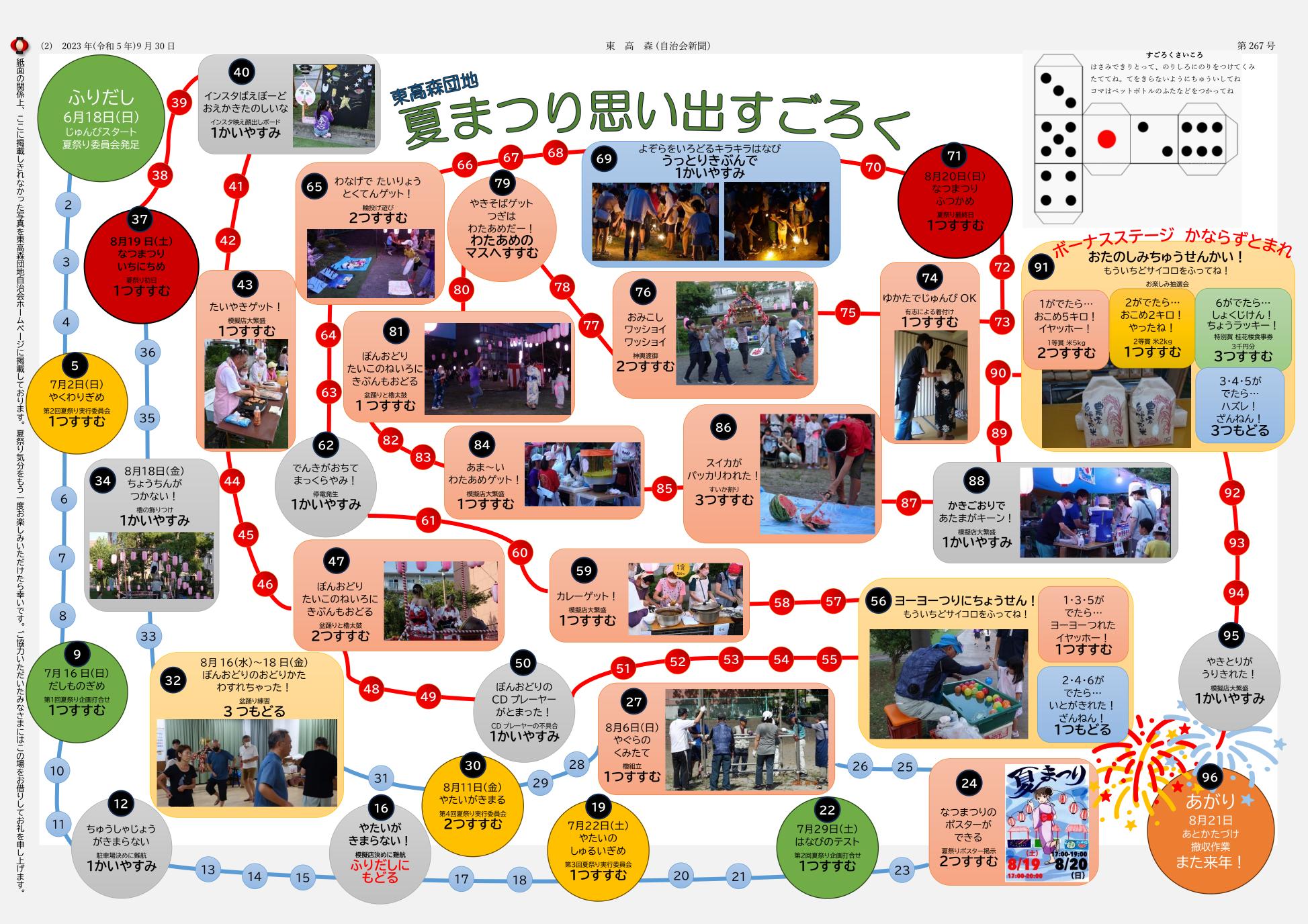
2023年夏祭りの思い出がカレンダー式のすごろくになりました。夏祭りの余韻にもう一度浸っていただけたら幸いです。 ご参加くださったみなさま、そして今年は参加されなかったみなさまも眺めて遊んでお楽しみいただければと思います。→次ページへ

きる面白い団地だと思いました。

写真の掲載希望、

ご意見等は管理棟ポストまたは広報部部長三ツ石(19-503)

までお願いいたします



訂正とお詫び 『東高森』第26号の成瀬小地区子ども会ドッジボール大会優勝記事の写真の注釈に表記誤りがございました。訂正してお詫びいたします。

(誤)商品のノート (正)賞品のノート

さようなら 夏のジャブジャブ池

写真:19-503 三ツ石

東高森団地の夏の風物詩のひとつ、ジャブジャブ池開放 行事が51年目の今年をもって幕を下ろしました。

大人の都合で子どもたちの夏の楽しみを奪ってしまって よいものかと、自治会役員の間で長年議論が交わされてき ました。しかし少子高齢化という時の流れにはあらがえ ず、子どもの人数が減るいっぽうで運営メンバーの招集も 実施も年々困難になっていたのが現状でした。

長年にわたり子供たちの水遊びのキャッキャという声で 東高森団地の夏を盛り上げてきた恒例行事。最終日の8月 27日(日)は住民のみなさんで集まってフィナーレを飾 ろうということになりましたが、ジャブジャブ池開放行事 がこれきりだという実感がわいてくると、これまでの懐か しい思い出や喪失感、その他もろもろの行き場を失った感 情が参加者のみなさんの顔に浮かんでいました。

成熟したコミュニティだからこそ、既存の施設の未来を 考えていく転機が訪れたという考え方もできます。ジャブ



最後のジャブジャブ池イベントを思う存分楽しむ子どもたち

ジャブ池に新たな息を吹き込むのか、それとも取りつぶすのか。これからの住民のみなさんの思いの強さが反映されていくことでしょう。



敬老の日

写真・情報提供:19-503 三ツ石(広報部) 6-203 吉川 様

去る9月17日(日)、東高森団地集会所洋室にて80歳 以上の居住者を対象に敬老行事が実施されました。

元気にこの日を迎えられましたことを心よりお祝い申し 上げます。



お祝いを手渡しさせていただきました おめでとうございます



お祝い金お渡し受付の様子(東高森団地集会所洋室にて)

お集まりいただいた 143 名のみなさまには、東高森団地自治会よりささやかながらお祝い金とお菓子の贈呈をさせていただきました。

みなさまには、これまで東高森団地コミュニティおよび社会の ためにご活躍いただきましたことに心より敬意を表します。

今後ともご壮健であられますとともに、東高森団地、そして人 生の良き先輩として変わらずのご指導をお願い申し上げます。

おわいに(編集後記)

みなさまとともにつくる『東高森』令和 5 年第二号、お楽しみいただけたでしょうか?掲載内容の大幅アップにより紙面が足りなくなったため、文字の大きさを少し小さくさせていただきました。見づらくなってしまい恐縮しておりますが、眼鏡をかけて穴のあくほど隅々までご覧になっていただけたら嬉しく思います。今年も終盤にさしかかってまいりました。秋の夜長を楽しみながら、のんびりと冬支度をすすめてまいりましょう。(広報部一同)